

2. 「個人設定」と「共通項目」マニュアル

エコミグループウェアの個人設定とグループウェア共通で使用する内容のマニュアルです。

目次

個人設定とは	1
メッセージ・通知設定	2
受信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満)	2
検索	2
通常検索	2
高度な検索	2
表示件数	3
未読と既読	3
メッセージの削除	3
ラベル機能	3
設定済みラベル	3
ラベルの追加	3
ラベルの削除	3
送信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満)	4
メッセージ作成(システムバージョン4.1.0未満)	4
宛先の選択	5
参加グループページ	5
Myコンタクト	5
リスト追加	5
リスト削除	5
ユーザー一覧	5
選択済みユーザー	5
トーク(システムバージョン4.1.0以降)	6
トークを開始する	6
トークの基本構造	7
ブロックを解除する	7
eメールへの転送設定	8
現在の転送先	8
メールアドレスの追加	8
メールアドレスの削除	8
更新通知一覧	8
更新通知解除	8
個人設定	9
登録情報	9
パスワード変更	9
メールアドレス変更	9
2要素認証設定	10
2要素認証を有効化する	10
Google認証システム	11
Google認証システムの登録	12
メールアドレス認証の登録	14
バックアップコード	15
認証設定後の再設定	15
認証設定の解除	16
Google認証システムを利用したログイン	17
メールアドレス認証を利用したログイン	18
端末の信頼(トークン入力の省略)	20
端末の信頼削除	20
退会	21
サイトからの退会	21
ファイル倉庫	22
ファイル倉庫とは	22
「ファイル倉庫パーツ」と「ファイル倉庫」の違い	22
アクセス可能なユーザー	23

フォルダー一覧	23
システムフォルダ	23
マイフォルダ	23
グループフォルダ	23
ごみ箱	23
サブフォルダ	24
仮想フォルダ	24
フォルダ作成	24
フォルダ名変更	24
フォルダ削除	24
ファイルのアップロード	25
ファイル	25
アップロード先グループ	25
アップロード先	25
公開範囲	25
ファイル表示方法	26
表示形式	26
簡易リスト	26
リスト	26
サムネイル	26
表示件数	26
ファイル検索	27
ファイル種類	27
検索文字列	27
グループ内ファイル検索	27
検索結果保存	27
ファイル一覧	28
変更	28
削除	28
公開範囲	28
移動・コピー	28
貼り付け	28
ファイル一覧(一括処理)	29
削除	29
移動・コピー	29
公開範囲変更	29
貼り付け	29
ファイル一覧(ごみ箱)	29
元に戻す	29
完全削除	29
ファイル一覧(ごみ箱一括処理)	30
削除	30
ファイルアップロード	30
ファイルの公開権限	30
ファイル選択	30
使用中のファイル一覧	31
サムネイル	31
ファイル名	31
グループ名	31
サブフォルダ名	31
公開範囲	32
マップ共通操作	33
マップ表示	33
基本地図	33
オーバーレイ地図	33
出典	34

緯度経度.....	34
マップ登録.....	34
地点の登録.....	34
アイコンの変更.....	35
削除.....	35
境界線の登録.....	36
線種変更.....	36
線の色.....	36
線の太さ.....	36
線の透明度.....	36
矢印表示.....	37
削除.....	37
範囲の登録[多角形].....	38
線種変更.....	38
線の色.....	38
線の太さ.....	38
線の透明度.....	39
塗りつぶしの色.....	39
塗りつぶしの透明度.....	39
削除.....	39
範囲の登録[円].....	39
線種変更.....	40
線の色.....	40
線の太さ.....	40
線の透明度.....	40
塗りつぶしの色.....	40
塗りつぶしの透明度.....	40
削除.....	40
マップ表示位置の登録.....	40
現在位置を中心に設定.....	40
オーバーレイ地図.....	41
オーバーレイ地図表示.....	41
透明度の変更.....	41
オーバーレイサンプル.....	41
閉じる.....	42
参加中のページ.....	43
ページ絞り込み.....	43
ページ一覧.....	43
マイトップページに設定.....	43
CKエディタ.....	44
CKエディタとは.....	44
ツールバーボタン(文字装飾).....	44
太文字.....	44
斜体.....	44
文字色.....	44
文字背景色.....	45
文字サイズ.....	45
左揃え.....	45
中央揃え.....	45
右揃え.....	45
両端揃え.....	45
ツールボタン(文字操作).....	46
切り取り.....	46
コピー.....	46
貼り付け(プレーンテキスト).....	46
ツールボタン(元に戻す).....	46

元に戻す	46
やり直し	46
ツールボタン(水平線)	46
水平線	46
ツールボタン(リスト)	47
番号付きリスト	47
番号なしリスト	47
ツールボタン(表)	47
表設定ダイアログ	47
行数	47
列数	47
幅	47
高さ	48
ヘッダ	48
枠線の幅	48
行揃え	48
キャプション	48
表の概要	48
ツールボタン(リンク系)	48
リンク作成ダイアログ	48
リンクタイプ	48
プロトコル	48
URL	49
ターゲット	49
Title属性	49
リンク削除	49
Tips	49
ツールボタン(イメージ)	50
イメージダイアログ	50
URL	50
代替テキスト	50
幅	50
高さ	50
枠線の幅	50
水平間隔	50
垂直間隔	50
行揃え	51
Title属性	51
ツールボタン(ファイル倉庫)	51
ツールボタン(YouTube)	52
動画ID又は、動画共有URL	52
動画のサイズ	52
プレビュー	52
追加する	52
ツールボタン(テンプレート)	53
利用できるユーザー	53
カテゴリグループ	53
テンプレート名項目	53
貼付	53
削除	53
新規で文面を作成する	53
カテゴリグループを作成・編集する	53
ソースの表示	54
CKEditorについて	54

個人設定とは

ユーザー個人に関する項目で、以下の機能が使用できます。

1. eコミ内でのメッセージ機能
2. メッセージをeメールへ転送する機能
3. グループページで設定した「更新通知」の管理
4. 自分のユーザー情報の確認・変更
5. パスワード・メールアドレスの変更
6. 2要素認証の設定
7. 退会(自分のアカウント削除)

The screenshot displays the 'Personal Settings' (個人設定) interface for a user named 'test user'. The page title is '個人設定' and the user's name is 'test userさんの個人設定'. The sidebar on the left contains the following menu items: 'メッセージ', 'Eメールへの転送設定', '更新通知一覧', '個人設定', '登録情報', 'パスワード変更', 'メールアドレス変更', '2要素認証設定', '退会', and 'サイトからの退会'. The main content area is titled 'Eメールへの転送設定' and contains the following text: '受信したメッセージを指定したメールアドレスに転送する機能の設定を行います。' followed by three bullet points: '* 受信したメッセージは、「現在の転送先」のチェックされているメールアドレスに送信されます。', '* 「現在の転送先」項目のチェックを外して設定すると対象のメールアドレスも同時に削除されます。(eコミ登録メールアドレスは除く)', and '* 「メールアドレスの追加」からメールアドレスを複数追加可能となっています。'. Below this text, there is a section for '現在の転送先' (Current Forwarding Destination) with a checked checkbox for 'test@test.co.jp (eコミ登録メールアドレス)'. There is also a section for 'メールアドレスの追加' (Add Email Address) with an empty input field. A '設定する' (Set) button is located at the bottom of the main content area.

メッセージ・通知設定

一般的なeメールではなく、eコミサイト内のユーザーでのみやり取りが行える「メッセージ」機能を利用できます。また、メッセージをeメールへ転送を行う設定や、各グループページで設定した更新通知の確認もできます。

受信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満)

自分宛のメッセージを確認できます。



検索

受信メッセージを検索できます。



通常検索

目的のキーワードをそのまま入力し、検索ボタンをクリックします。(件名・本文が検索対象となります。)

高度な検索

高度な検索を行うには、表 1 の特殊キーを使用します。特殊キーを組み合わせ利用すると、探したい情報を素早く正確に見つけることができます。

表 1

特殊キー	定義	例
from:	送信者を指定します	例) from:nied 送信者がniedのメッセージ
to:	受信者を指定します	例) to:nied 受信者がniedのメッセージ
subject:	件名に含まれる単語を検索します	例) subject:防災 件名に「防災」が含まれるメッセージ
label:	特定のラベルのメッセージを検索します	例) label:防災 「防災」ラベルが付いているメッセージ
OR	検索キーワード A または B のいずれか一方に一致するメッセージを検索します* * OR は大文字で指定します	例) subject:防災 OR subject:緊急 件名に「防災」または「緊急」が含まれるメッセージ
- (ハイフン)	除外キーワードを指定します	例) 防災 -緊急 「防災」は含まれているが「緊急」は含まれないメッセージ
after: before:	特定の期間に送受信されたメッセージを検索します	例) after:2015/08/01 before:2015/08/31 2015年8月1日から2015年8月31日の間のメッセージ (日付は「YYYY/MM/DD」形式を使用します)
is:unread	未読のメッセージを検索します	例) is:unread 防災 「防災」が含まれる未読メッセージ
is:read	既読のメッセージを検索します	例) is:read 防災 「防災」が含まれる既読メッセージ

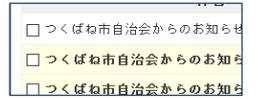
表示件数

1ページ内に表示するメッセージ件数を指定します。

表示件数: 25件

未読と既読

未読のメッセージは黄系の背景色となり、既読のメッセージは白の背景色になります。



メッセージの削除

不要なメッセージに対してチェックボックスをONにし、ごみ箱ボタンをクリックするとメッセージが削除されます。



ラベル機能

受信メッセージにラベル(目印)を付け簡単に検索できるようにします。

設定済みラベル

設定したラベルはメッセージ件名と本文内に表示されます。

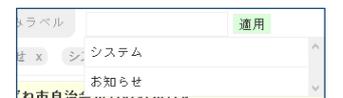


ラベルの追加

メッセージに対してラベルは、任意の文字列で複数設定可能です。ラベルを組み合わせ設定することにより、メッセージ検索の利便性が向上します。

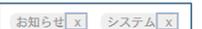


また、ラベル入力項目をクリックした際、自身が設定したラベルで使用頻度が高いラベルがリストで表示されます。



ラベルの削除

設定済みラベル内からラベルの削除が可能になります。



送信メッセージ(システムバージョン4.1.0未満)

送信したメッセージを確認できます。操作方法は、受信メッセージと同様ですので、そちらを参照してください。



検索するキーワードを入力してください。 🔍 検索方法 表示件数: 25件 ▼

件名	宛先	日付
<input type="checkbox"/> 会議のお知らせ	admin	2015/10/01 10:40:02
<input type="checkbox"/> 会議のお知らせ	admin	2015/10/01 10:39:19

■

メッセージ作成(システムバージョン4.1.0未満)

他ユーザーにメッセージを作成します。



宛先
宛先の選択

件名

本文

送信する

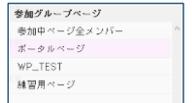
宛先の選択

ユーザー一覧から選択済みユーザーへドラッグすることで宛先の選択が可能です。



参加グループページ

参加しているグループページ一覧が表示されます。



Myコンタクト

コンタクトリスト (連絡先) 一覧が表示されます。



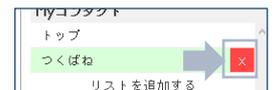
リスト追加

コンタクトリストを追加します。



リスト削除

コンタクトリストを削除します。



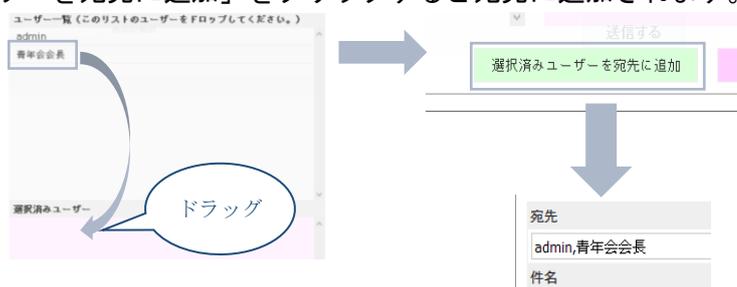
ユーザー一覧

参加グループページ/Myコンタクトの選択された箇所の属するユーザー一覧が表示されます。



選択済みユーザー

ユーザー一覧からドラッグすることにより選択済みユーザーに追加できます。「選択済みユーザーを宛先に追加」をクリックすると宛先に追加されます。



トーク (システムバージョン4.1.0以降)

トーク (赤下線部) をクリックするとポップアップでトーク画面が表示されます。

こちらからシステムからのメッセージ受け取り、eコミサイト内ユーザー同士のメッセージやり取りが行えます。「更新通知」はシステムからのメッセージに届きます。



トークを開始する



すでにトークを行っている相手がいる場合はニックネームが一覧で表示され、ニックネームをクリックすることでトーク画面に遷移します。

新たなユーザーとトークを行いたい場合には新しいトークを開始する (赤枠部分) をクリックし、相手のニックネームを検索します。

検索結果で表示されたニックネームをクリックすることで、トークを開始できます。

トークの基本構造



トーク相手を選択してブロックできます。

メッセージを入力し「送信する」をクリックすることでメッセージが送信されます。

クリックすると画像を選択できます。選択後、表示されるメッセージに対しOKをクリックすることで画像が送信されます。

トークトップ画面へ戻ります。

ファイルを送信します。よろしいですか？

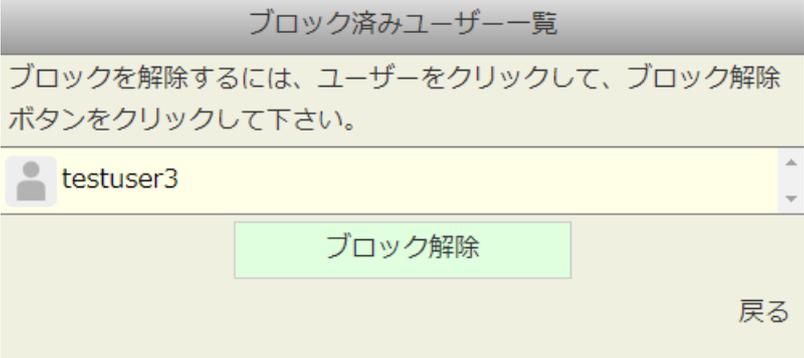
OK キャンセル

画像ファイル選択時のメッセージ

ブロックを解除する

ブロックされているユーザーは個人トーク一覧から表示されなくなり、メッセージも表示されなくなります。

再度  をクリックするとブロック済みユーザー一覧が表示され、解除したいユーザーを選択し、ブロック解除をクリックすることで解除ができます。



ブロック済みユーザー一覧

ブロックを解除するには、ユーザーをクリックして、ブロック解除ボタンをクリックして下さい。

testuser3

ブロック解除

戻る

eメールへの転送設定

メッセージの内容を一般的なeメールに転送するための設定です。

「更新通知」もメッセージに届きますので、そういったシステムメッセージをEメールで受け取りたい時もこちらを設定します。

受信したメッセージを指定したメールアドレスに転送する機能の設定を行います。
*受信したメッセージは、「現在の転送先」のチェックされているメールアドレスに送信されます。
*「現在の転送先」項目のチェックを外して設定すると対象のメールアドレスも同時に削除されます。
(eコマ登録メールアドレスは除く)
*「メールアドレスの追加」からメールアドレスを複数追加可能となっています。

現在の転送先

[メールアドレス] (eコマ登録メールアドレス)

メールアドレスの追加

現在の転送先

現在設定されているEメールアドレスが表示されます。

現在の転送先

[メールアドレス] (eコマ登録メールアドレス)

※ チェックが入っているメールアドレスにメッセージは転送されます。

メールアドレスの追加

転送先メールアドレスを追加できます。

複数のEメールアドレスを設定できますが、1回の操作で1つのEメールアドレスしか追加できませんので、繰り返し設定する必要があります。

メールアドレスの追加

メールアドレスの削除

現在の転送先からチェックを外すとメールの転送の解除(削除)ができます。

※ (eコマ登録メールアドレス)は削除できません。

現在の転送先

[メールアドレス] (eコマ登録メールアドレス)

更新通知一覧

ブログ記事や掲示板などの更新のお知らせを受ける場合、ユーザーは自分で通知を設定したいページで更新通知設定を行います。

ここでは、それぞれのページで設定した更新通知が、まとめて一覧で表示されます。更新通知の設定状況や、通知を止めたい場合に利用します。

各グループページのページ設定にある更新通知設定から更新時にメッセージボックスに通知するパーツで選択されたパーツ一覧が、ページごとに表示されます。
更新通知を設定すると、対象パーツの記事投稿時メッセージに更新内容が送信されます。

解除	ブログ(blog)	ブログ(blog)
解除	イベントカレンダー(event_calendar)	
	つくばね市あさひ平1丁目自治会	解除
解除	ブログ(blog)	
解除	イベントカレンダー(event_calendar)	

更新通知解除

解除ボタンをクリックすることで対象ブロックの更新通知を解除できます。

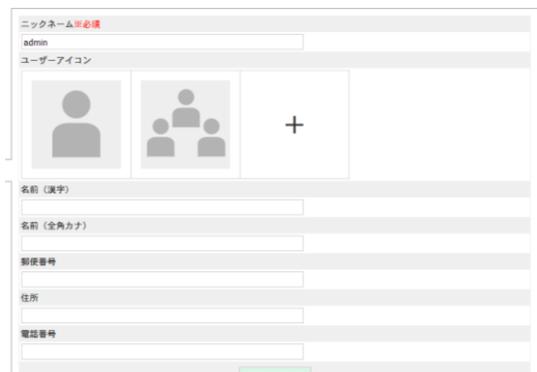
解除

個人設定

個人情報の設定を行います。

登録情報

ニックネームや、ユーザーアイコン、名前などの登録情報の変更が可能です。



The screenshot shows a user profile form with the following fields: Nickname (with a red asterisk indicating it is required), Username (containing 'admin'), User Icon (with a plus sign for selection), Name (Roman letters), Name (All-caps), Password, Address, and Phone Number. A green '保存する' (Save) button is at the bottom.

不要であれば修正の必要はありません。

パスワード変更

パスワードの変更が可能です。セキュリティ確保のため、現在のパスワードを入力する必要があります。



The screenshot shows a password change form with three sections: Current Password, New Password, and Confirm New Password. Each section has a checkbox to show the password. A green 'パスワードを変更する' (Change Password) button is at the bottom.

メールアドレス変更

メールアドレスの変更が可能です。セキュリティ確保のため以下の作業が必要です。

1. 現在のパスワードの入力
2. 新/旧いずれかのメールアドレスに送信された確認メールによるアクティベート



The screenshot shows an email change form with a Password field and a New Email Address field. Both have checkboxes to show the content. A green 'メールアドレスを変更する' (Change Email Address) button is at the bottom.

「アクティベート」が完了しないと新しいメールアドレスに変更されません。

2要素認証設定

2要素認証を設定することで通常のメールアドレスとパスワード入力によるログインに加え、認証トークン(ワンタイムパスワード)の入力が必要になり、セキュリティの強化を行うことができます。

サイト・システム管理者によってログイン時使用する認証方式が設定されている場合、利用できます。

2要素認証を有効化する

利用したい認証方法を選択します。以降の登録手順は各認証方法の登録項目を参照してください。

▶ **2要素認証**

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

▶ **信頼する端末**

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

信頼する端末はありません

保存

※2要素認証が有効になっていない場合は下記の表示になります。

個人設定	
登録情報	
パスワード変更	
メールアドレス変更	
2要素認証設定	
退会	

2要素認証が有効になっていない為設定できません。
サイト・システム管理者にお問い合わせください。

2要素認証が有効になっていない場合、認証方法は表示されません。

利用されたい場合はサイト・システム管理者にお問い合わせください。

Google認証システム

Google認証システムの利用にはGoogle認証システムアプリ (Google Authenticator) または、TOTPを利用した認証アプリが必要になります。

※TOTP (Time-Based One-Time Password Algorithm) は認証技術の一つで一定時間ごとに一定桁数の値が生成され、これをワンタイムパスワードとして用いる認証法になります。

ここではGoogle認証システムアプリ (Google Authenticator) のインストールを例とした手順になります。

既に対象アプリをお持ちの方は読み飛ばしていただいて支障ありません。

(iOS、android搭載端末などで利用できます。)

GooglePlay、AppStore等のアプリストア内で「Google認証システム」と検索します。

「Google認証システム」と入力し、検索を行います。



検索結果からGoogle認証システム (Google Authenticator) をタップします。

アプリの詳細ページが表示されたら「入手」をタップし、さらに「インストール」をタップしインストールを行います。

「入手」をタップするとインストールの確認画面が表示されます。



お使いのデバイス上にアプリの追加が確認されればアプリの準備は完了となります。

以降の認証登録、Google認証システムを利用したログインの説明ではGoogle認証システムアプリを利用した例となります。



Google認証システムの登録

こちらの項目は認証方法にGoogle認証システムを選択した場合の登録、適用までの手順となります。認証登録に必要なアプリをお持ちでない方は前項の【Google認証システム】に沿ってアプリをインストールしてください。



Google認証システムに登録しました。

更新

びく災害対策に関する研究プロジェクト | 防災科研

個人設定

個人設定

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

信頼する端末はありません

保存

登録が成功すると画面上部に「Google認証システムに登録しました。」と表示されます。表示を確認後、保存をクリックし2要素認証設定を適用します。



2要素認証設定を登録しました。

個人設定

個人の個人設定

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム 解除する

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

信頼する端末はありません

▶ バックアップコード

バックアップコードを表示する

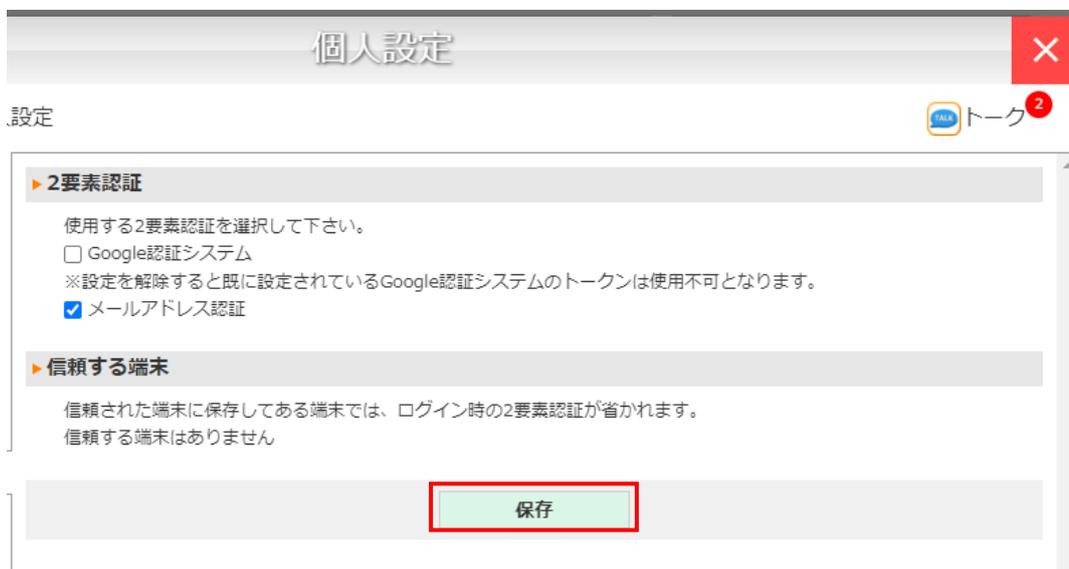
保存

画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されると適用完了となります。適用後のサイトログイン手順は【Google認証システムを利用したログイン】を参照してください。

メールアドレス認証の登録

こちらの項目は認証方法にメールアドレス認証システムを選択した場合の登録、適用までの手順となります。

メールアドレス認証にチェックを入れ、「保存」をクリックすると登録、適用されます。



個人設定

設定 TALK トーク 2

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

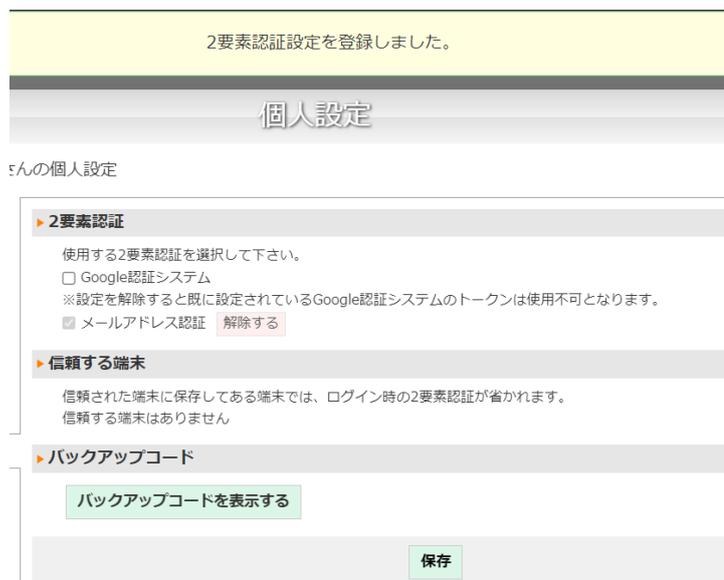
メールアドレス認証

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

信頼する端末はありません

保存



2要素認証設定を登録しました。

個人設定

さんの個人設定

▶ 2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証 解除する

▶ 信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

信頼する端末はありません

▶ バックアップコード

バックアップコードを表示する

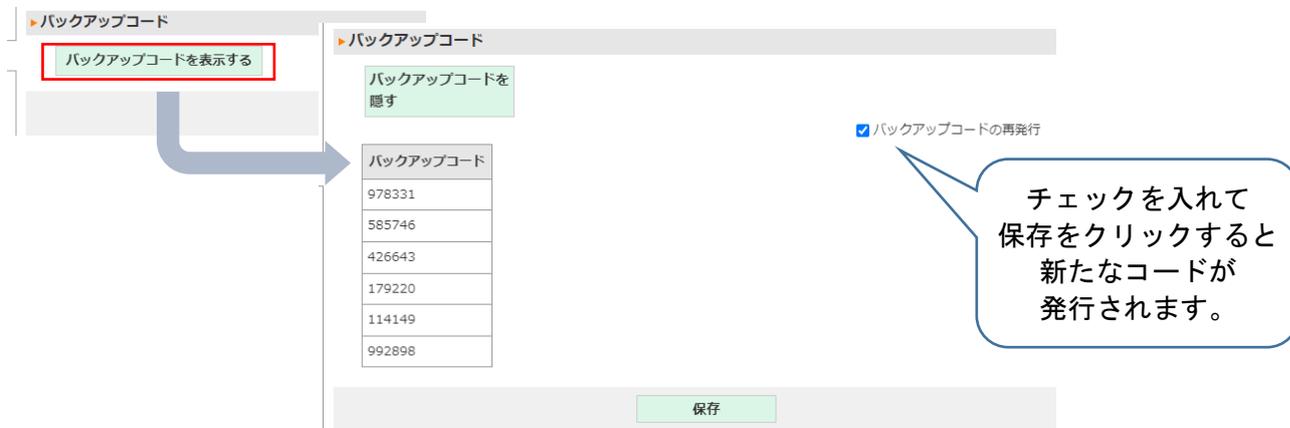
保存

登録、適用が完了すると画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されます。適用後のサイトログイン手順は【メールアドレス認証を利用したログイン】を参照してください。

バックアップコード

2要素認証設定を適用するとバックアップコードの項目が追加表示されます。バックアップコードは端末紛失、アプリ不具合等何らかの理由で認証が行えない場合に利用します。

「バックアップコードを表示する」をクリックするとコードが表示されます。

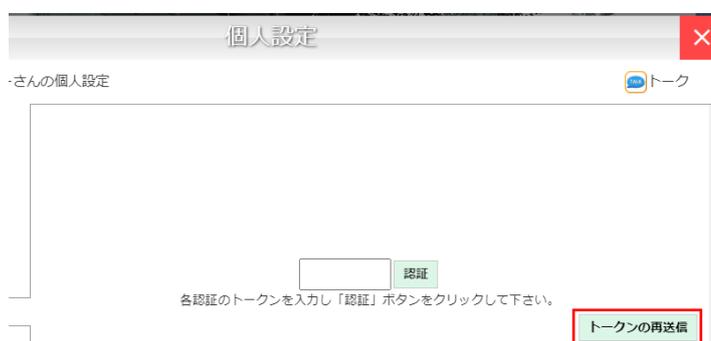


※ログイン時と認証設定を再度表示する際にはトークンが必要となるため、複数のバックアップコードを別途記録しておくことをおすすめします。

※一度利用したバックアップコードは使用できません。バックアップコードの残りが少なくなった場合、バックアップコードの再発行を行ってください。

認証設定後の再設定

認証設定後、再度設定を変更する際はトークンの入力が必要になります。



トークンの再送信ボタン(赤枠部分)はメールアドレス認証設定時のみ表示されます。

認証設定の解除

認証設定の解除を行います。

※ Google認証システムの場合は認証を解除するとこれまでアプリ内に登録されていたトークンが利用できなくなります。

そのためGoogle認証システムを再度設定する場合はアプリ内の認証登録(QRコードスキャン)を含めた設定からとなります。

解除の手順例はGoogle認証システムですがメールアドレス認証も手順は同様のものとなります。

① 認証名隣にある「解除する」をクリックします。

② 確認メッセージに対し「OK」をクリックします。

③ 「保存」をクリックします。

Google認証システムを解除すると現在登録されている認証コードが使用できなくなり、Google認証システムが使用出来なくなります。よろしいですか？

OK キャンセル

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム **解除する**

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。信頼する端末はありません

バックアップコード

バックアップコードを表示する

保存

2要素認証設定を登録しました。

個人設定

さんの個人設定

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

信頼する端末

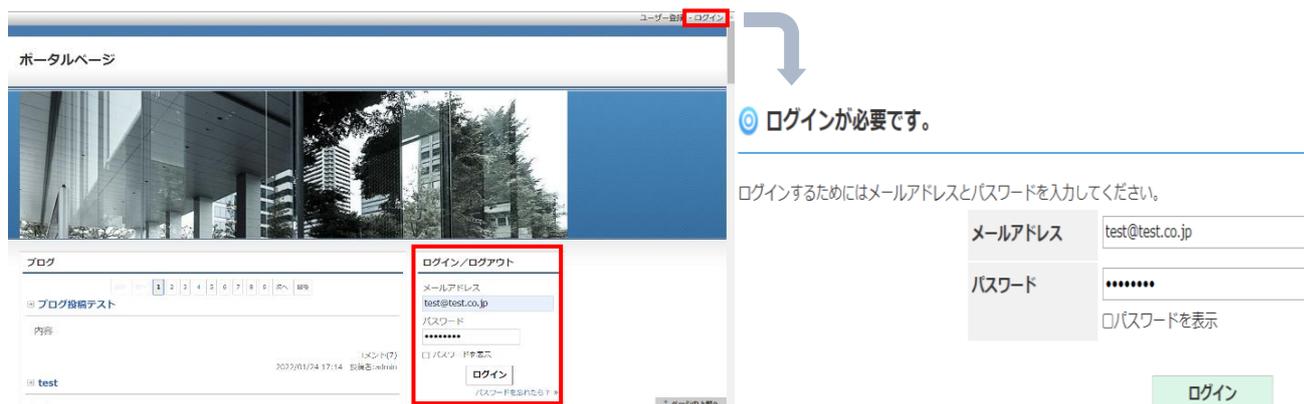
信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。信頼する端末はありません

保存

解除が完了すると画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されます。

Google認証システムを利用したログイン

こちらの項目はGoogle認証システムを利用したログインの手順となります。



メニューバーにある「ログイン」またはログイン/ログアウトパーツからメールアドレスとパスワードを入力し、ログインを行います。ログインを行うとトークン入力画面が表示されます。以降から認証アプリ内に表示されるトークンを入力し、認証を行っていきます。

アプリ側

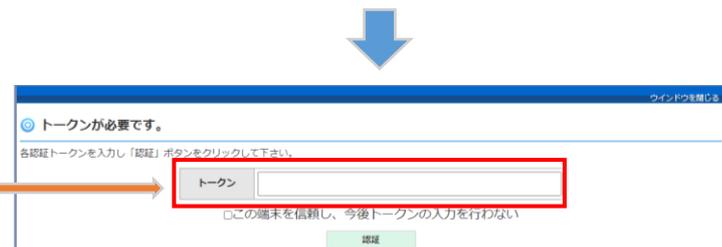


お持ちのデバイス上にある
アプリをタップして起動します。

eコミ側

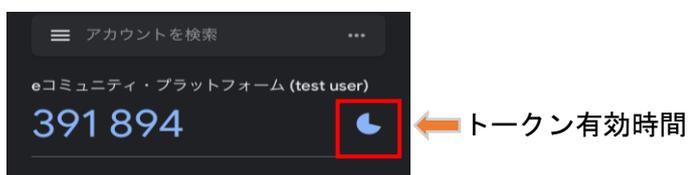


トークン入力画面



アプリに表示されているトークンを入力し、「認証」をクリックすると認証が完了します。

※認証に利用するトークンは一定時間経過後、新たに生成されるため経過後のトークンは利用できません。



メールアドレス認証を利用したログイン

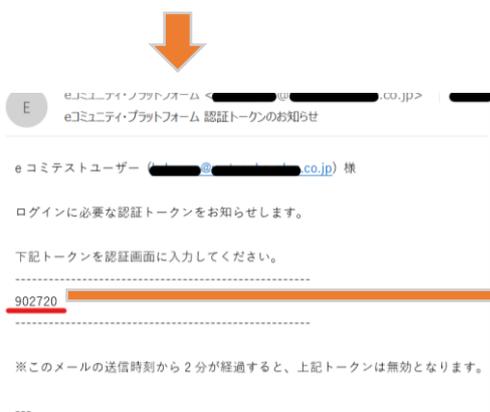
こちらの項目はメールアドレス認証を利用したログインの手順となります。



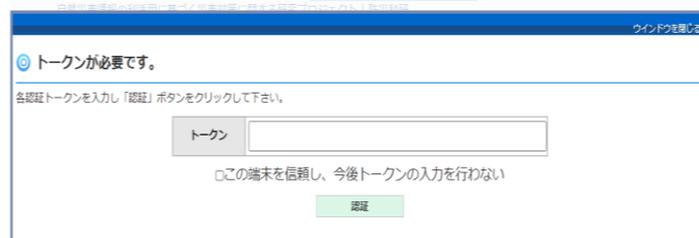
メニューバーにある「ログイン」またはログイン/ログアウトパーツからメールアドレスとパスワードを入力し、ログインを行います。ログインを行うとトークンの入力画面が表示されます。以降から登録メールアドレス宛に届くトークンを入力し、認証を行っていきます。

受信メール側

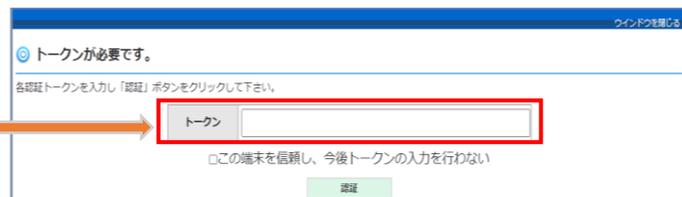
メールアドレスとパスワードを入力し、ログインを行うと登録メールアドレス宛に認証トークンが送信されます。



eコミ側



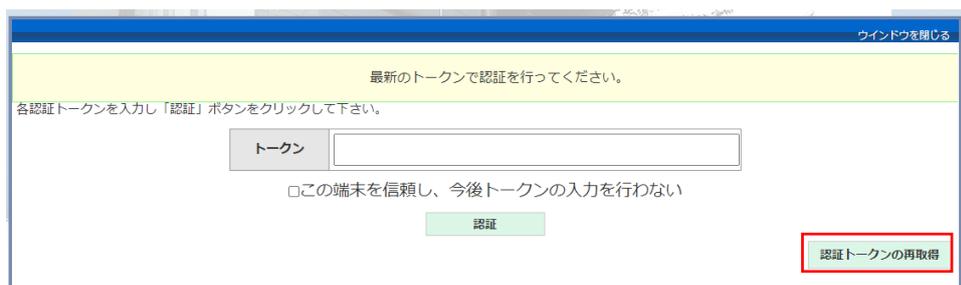
トークン入力画面



受信メール内に表示されているトークンを入力し、認証をクリックすることでログインが完了します。

※認証に利用するトークンは一定時間経過後、無効となるため期限の切れたトークンではログインできません。

トークンの有効期限が切れてしまった場合は、認証トークンの再取得(赤枠部分)をクリックすることで新たな認証トークンが送信されます。



最新のトークンで認証を行ってください。

各認証トークンを入力し「認証」ボタンをクリックして下さい。

トークン

この端末を信頼し、今後トークンの入力を行わない

認証

認証トークンの再取得

※「認証トークンの再取得」ボタンはメールアドレス認証登録時のみ表示されます。



e コミテストユーザー ([redacted]@ [redacted].co.jp) 様

ログインに必要な認証トークンをお知らせします。

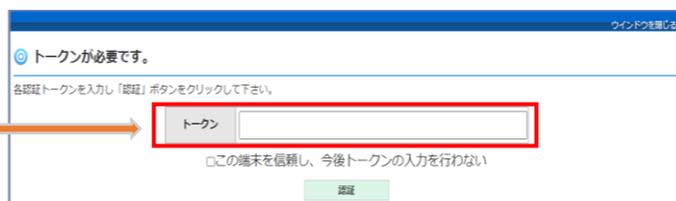
下記トークンを認証画面に入力してください。

756082

※このメールの送信時刻から2分が経過すると、上記トークン!

e コミュニティ・プラットフォーム

[https://ecom \[redacted\]](https://ecom [redacted])



トークンが必要です。

各認証トークンを入力し「認証」ボタンをクリックして下さい。

トークン

この端末を信頼し、今後トークンの入力を行わない

認証

メール受信後、メール内の新たなトークンを入力し、認証を行ってください。

端末の信頼（トークン入力省略）

各認証方法を利用したログインではトークン入力を省略できます。

トークンが必要ですが、各認証トークンを入力し「認証」ボタンをクリックして下さい。

トークン

この端末を信頼し、今後トークンの入力を行わない

認証

「この端末を信頼し、今後トークンの入力を行わない」にチェックし、認証を行うと同じ端末の利用に限り、次回以降のログインではトークン入力が省かれます。

端末の信頼削除

信頼する端末設定は削除することができます。削除をした端末からはトークンの入力が必要となります。

個人設定

設定 トークン

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム 解除する

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証

信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

端末情報	削除
Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/97.0.4692.71 Safari/537.36[220.247.3.93]	<input type="checkbox"/>

バックアップコード

バックアップコードを表示する

保存

① 端末情報隣にある削除にチェックを入れます。

② 「保存」をクリックします。

2要素認証設定を登録しました。

個人設定

さんの個人設定 トークン

2要素認証

使用する2要素認証を選択して下さい。

Google認証システム

※設定を解除すると既に設定されているGoogle認証システムのトークンは使用不可となります。

メールアドレス認証 解除する

信頼する端末

信頼された端末に保存してある端末では、ログイン時の2要素認証が省かれます。

端末情報	削除
------	----

バックアップコード

バックアップコードを表示する

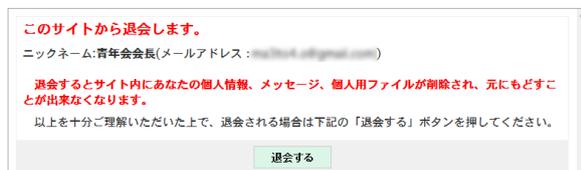
保存

設定削除が完了すると画面上部に「2要素認証設定を登録しました。」と表示されます。これによりログインを行う際には再びトークン入力を求められるようになります。

サイトからの退会

サイトから退会することができます。

ユーザー登録情報が抹消され、ログインできなくなります。ご注意ください。



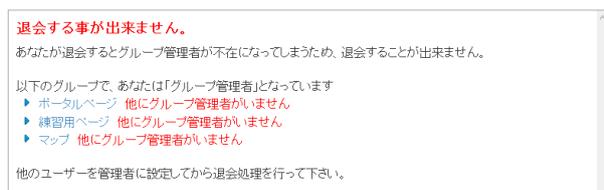
このサイトから退会します。

ニックネーム: 青年会会長(メールアドレス: shinshu@youth.com)

退会するとサイト内にあなたの個人情報、メッセージ、個人用ファイルが削除され、元にもどすことが出来なくなります。

以上を十分ご理解いただいた上で、退会される場合は下記の「退会する」ボタンを押してください。

唯一のページ管理者/システム管理者等の場合は、退会ができませんので別のユーザーをグループ管理者/システム管理者に設定してください。



退会する事が出来ません。

あなたが退会するとグループ管理者が不在になってしまうため、退会することが出来ません。

以下のグループで、あなたは「グループ管理者」となっています

- ▶ ホームページ 他にグループ管理者がいません
- ▶ 練習用ページ 他にグループ管理者がいません
- ▶ マップ 他にグループ管理者がいません

他のユーザーを管理者に設定してから退会処理を行って下さい。

ファイル倉庫とは

「ファイル倉庫」はeコミにおけるファイルの保管場所になり、パーツではありません。

グループごとにフォルダが作成され、そのグループで利用可能な任意のファイルをユーザーがアップロードし保管しておくことができます。保管したファイルはブログなどの記事に貼り付けたりすることができます。

ファイル倉庫は「ブログパーツ」「ブロックHTMLパーツ」等の編集画面のCKエディタツールボタン「ファイル倉庫」アイコンをクリックすることでアクセスできます。

操作可能なフォルダが表示されます。

CKエディタからファイル倉庫を開いた時に表示グループページのフォルダを開いた時のみ貼付けモードで表示されます。

ファイルの貼付けが可能になります。

ファイル名	説明	グループ	ファイル種類	サイズ	アップロード日時
IMG_360.JPG	(説明はありません)	admin	JPEG画像	2.1MB	2015/10/07 10:27:13
IMG_429.JPG	(説明はありません)	admin	JPEG画像	1.7MB	2015-10-07 10:27:11
IMG_405.JPG	(説明はありません)	admin	JPEG画像	2.6MB	2015-10-07 10:27:09
2015年8月30日議事録.docx		admin	Word文書	15KB	

「ファイル倉庫パーツ」と「ファイル倉庫」の違い

ファイル倉庫パーツは、ファイル倉庫の中に入っているファイルをグループページ上に表示するパーツです。つまり「ファイル倉庫」は実際のファイルを保管する場所であり、「ファイル倉庫パーツ」はファイル倉庫の中身を確認したり、修正したりできるパーツです。

アクセス可能なユーザー

「サイト・システム管理設定」の「ファイル倉庫の設定」（ファイル倉庫を表示できるグループユーザー権限）で設定します。

フォルダー一覧

ファイルを配置できるフォルダが一覧で表示されます。（自分が操作可能なグループ名が並ぶこととなります。）



※ サイト管理者・システム管理者の場合は、全フォルダが表示されます。

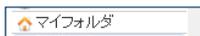
システムフォルダ

サイトで共通に使用するファイルを配置します。システムフォルダに配置されたファイルは誰でも閲覧可能（インターネット）になります。また、サイト管理者・システム管理者しか操作することができません。



マイフォルダ

各ユーザー用のフォルダです。ここに配置したファイルは自分以外には表示・操作できません。システム管理者、サイト管理者でも閲覧・操作することができません。本人のIDでログインすることでのみ閲覧・操作が可能です。



グループページなどで貼り付けたい写真は、それぞれのグループのフォルダにコピーしましょう。

グループフォルダ

各グループページに紐づくフォルダです。サイト管理者・システム管理者を除き参加しているグループのフォルダのみが一覧で表示されます。



※ ブログ等の記事に貼り付けするファイルは、現在表示しているグループページ名と同じグループページ名のフォルダにアップロードしてください。
それ以外のフォルダにアップロードしても、貼り付け用のリンクテキストが表示されません。

ごみ箱

削除されたファイルが一時的に保管されているフォルダです。ごみ箱から削除されたファイルは復元できません。



「完全削除」を押すと完全に消去されるため、復元も不可能になります。

「元に戻す」をクリックすると、元あったフォルダにファイルが移動します。

サブフォルダ

ユーザーが作成できるフォルダになります。



仮想フォルダ

ファイルを検索した結果を保持するフォルダになります。仮想フォルダ内のファイルを削除しても本体のファイルが削除されることはありません。公開範囲等の設定を変更した場合は、本体のファイルの設定が変更されます。



フォルダ作成

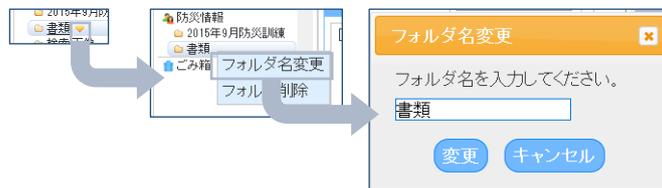
各フォルダにサブフォルダを作成できます。主にファイルの分類に使用します。



※ 作成できるサブフォルダは1階層までです。

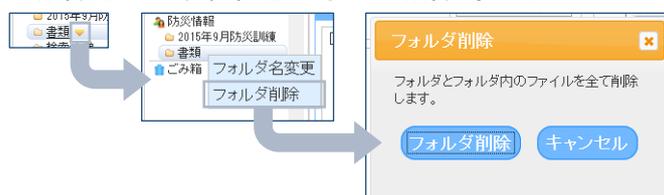
フォルダ名変更

サブフォルダ・仮想フォルダの名前の変更ができます。



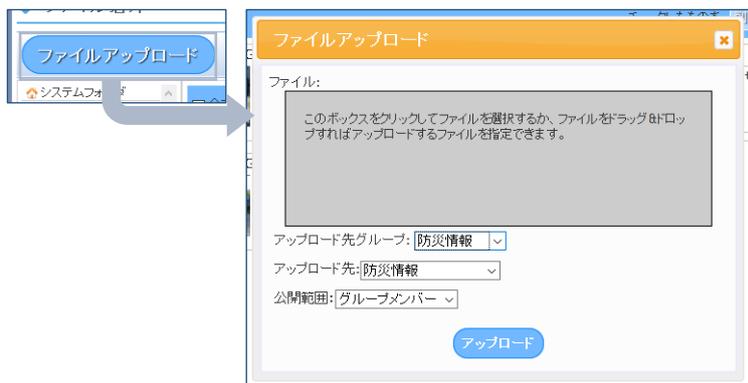
フォルダ削除

サブフォルダ・仮想フォルダの削除ができます。サブフォルダ削除時には配置されているファイルも削除されます。仮想フォルダ削除時にはファイルの実体は削除されません。



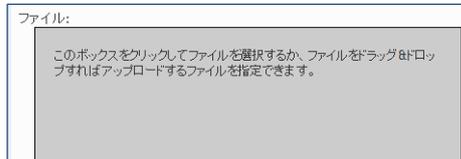
ファイルのアップロード

ファイル倉庫にファイルをアップロードできます。ファイル倉庫の設定(ファイルの追加・削除ができるユーザ権限)以上のユーザーが操作可能です。



ファイル

ブラウザ外からファイルをドラッグ又は、クリックしてファイルを選択しアップロードするファイルを指定します。複数のファイルをまとめてアップロードすることもできます。



※ ネットワーク負荷などもありますので、まとめてアップロードするときは、10個程度を目処にするとよいでしょう。

アップロード先グループ

ファイルをアップロードするフォルダ（グループ）を選択します。

アップロード先グループ: 防災情報

アップロード先

選択したフォルダ(グループ)のサブフォルダ・フォルダを選択します。

アップロード先: 2015年9月防災訓練

公開範囲

アップロードするファイルの公開範囲を指定します。公開範囲はあとからファイル個別に変更することができます。

公開範囲: グループメンバー

ここでの公開範囲の初期値は「ページ設定」の「ファイル倉庫の設定」から設定した公開範囲が表示されます。

ファイル表示方法

ファイル一覧の表示方法・表示件数の変更を行います。

表示形式 簡易リスト 表示件数 20 件

表示形式

ファイル一覧の表示方法を指定します。

表示形式 簡易リスト

簡易リスト

ファイルサムネイル・ファイルの詳細情報を表示します。また、ファイルの編集も可能になります。既定値です。

Three file thumbnails are displayed in a grid. Each thumbnail includes a small image, a checkbox, the filename (e.g., IMG_360.JPG), a note '(説明はありません)', and a set of action buttons: '変更 | 削除' and 'グループメンバー'. Below the buttons, the uploader 'admin' and the file size and date (e.g., JPEG画像(2.1MB) 2015/10/07 10:27:13) are shown.

リスト

ファイルを表形式で表示します。

	ファイル名	投稿者	サイズ	投稿日
<input type="checkbox"/>	IMG_358.JPG	admin	2.1MB	2015-10-07 10:27:13
<input type="checkbox"/>	IMG_428.JPG	admin	1.7MB	2015-10-07 10:27:11
<input type="checkbox"/>	IMG_404.JPG	admin	2.6MB	2015-10-07 10:27:09

サムネイル

ファイルのサムネイルのみ表示されます。

Three small image thumbnails are displayed in a row, each with a small checkbox to its left.

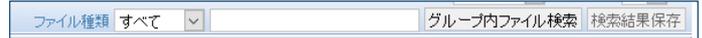
表示件数

ファイル一覧1ページに表示されるファイルの件数を指定します。

表示件数 20 件

ファイル検索

現在表示されているフォルダ内のファイルを検索できます。



グループのフォルダ内全体が検索対象ですので、サブフォルダのみの検索はできません。(サブフォルダを表示して検索しても、グループ全体の検索となります)

検索結果を保存することも可能です(仮想フォルダとして保存されます)。

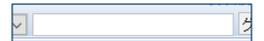
ファイル種類

ファイルの種類(画像/PDF等)でファイルを選択可能です。



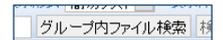
検索文字列

「ファイル名」や「説明」からファイルを検索します。



グループ内ファイル検索

検索を実行します。検索結果はファイル一覧に表示されます。



検索結果保存

検索した結果を保存します。

保存したデータは、対象フォルダに仮想フォルダとして追加されます。



ファイル一覧

ファイルの一覧を表示します。



変更

ファイルのタイトル・概要・ファイルの変更ができます。



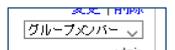
削除

ファイルを削除します。削除されたファイルは、ごみ箱に移動します。



公開範囲

ファイルの公開範囲を指定します。



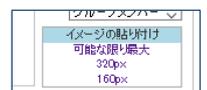
移動・コピー

ファイルサムネイル(簡易リスト・サムネイル)・行(リスト)を移動・コピーしたいフォルダにドラッグすることにより可能です。



貼り付け

CKエディタからファイル倉庫を開いた時で表示グループページのフォルダを開いた時のみ貼り付けモードで表示されます。貼り付けの項目名は、ファイルの種類によって異なります。



ファイル一覧(一括処理)

ファイル操作を一括で行うことが可能です。対

象としたいファイルにチェックをつけて、まとめて処理が行えます。



削除

選択したファイルを一括で削除することができます。

削除

移動・コピー

選択したファイルを一括で移動・コピーすることができます。

移動・コピー

公開範囲変更

選択したファイルを一括で公開範囲変更をすることができます。

公開範囲変更

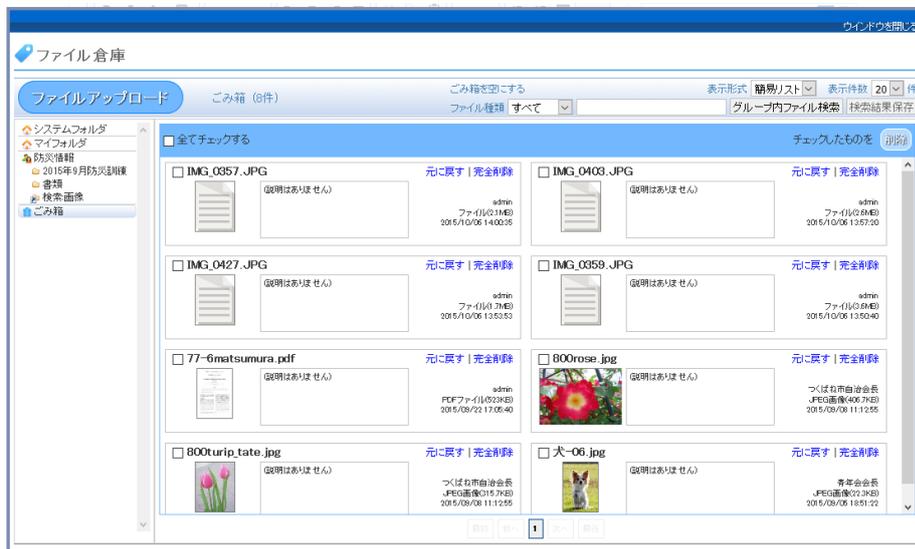
貼り付け

選択したファイルを一括で貼り付けることができます。

貼り付け

ファイル一覧(ごみ箱)

各フォルダから削除されたファイルが置かれている場所です。



元に戻す

削除元フォルダにファイルに戻します。

元に戻す

完全削除

ごみ箱からファイルを完全に削除します。

完全削除した場合は、ファイルの復元はできません。

完全削除

ファイル一覧(ごみ箱一括処理)

ファイル操作を一括で行うことが可能です。



☐ 全てチェックする チェックしたものを **削除**

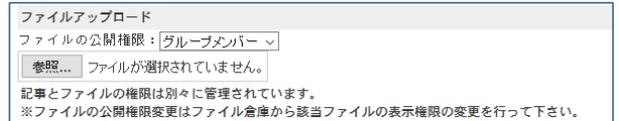
削除

ごみ箱からファイルを削除します。完全削除した場合は、ファイルの復元はできません。

削除

ファイルアップロード

記事の編集などでファイル倉庫を使用せずに直接ファイル倉庫に画像を追加し、エディタに画像を貼り付けできます。



ファイルアップロード
ファイルの公開権限: グループメンバー
参照... ファイルが選択されていません。
記事とファイルの権限は別々に管理されています。
※ファイルの公開権限変更はファイル倉庫から該当ファイルの表示権限の変更を行って下さい。

ファイルはファイル倉庫へ格納されるため、ファイル倉庫機能を利用してアップロードしたのと同様に後から削除や使い回しができます。

ファイルの公開権限

ファイルの公開範囲を指定します。



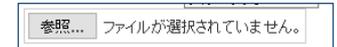
ファイルアップロード
ファイルの公開権限: グループメンバー

※ 貼り付けと同時にファイル倉庫にも保管されますので、ファイル自体の公開範囲を設定します。

※ 貼り付ける記事の公開範囲とは無関係ですのでご注意ください。

ファイル選択

貼り付けるファイルを指定します。



参照... ファイルが選択されていません。

使用中のファイル一覧

eコミサイト内のファイル倉庫に保存されているファイルで、CKエディタ内で使用しているファイルの一覧を表示します。



※ 表示されているファイルとリンク先として指定されているファイルが表示されます。

サムネイル

ファイルのサムネイルが表示されます。サムネイルをクリックするとファイルの内容を表示することができます。



ファイル名

ファイル名を表示します。



グループ名

ファイルが配置されているグループが表示されます。クリックすると対象グループのファイル倉庫が開きます。



サブフォルダ名

ファイルが配置されているサブフォルダ名が表示されます。クリックすると対象のサブフォルダのファイル倉庫を開きます。グループフォルダに配置してあるファイルの場合は空欄となります。



公開範囲

ファイルの公開範囲を変更できます。なお、公開範囲変更の権限が無いファイルについては、公開範囲の変更はできません。

公開範囲
グループメンバー

マップ表示

マップの表示は、マップ作成者が指定した「基本地図」「オーバーレイ地図」「地物情報」がそのまま表示されます。

「基本地図」「オーバーレイ地図」については、閲覧者が自由に設定を変更する事ができます。



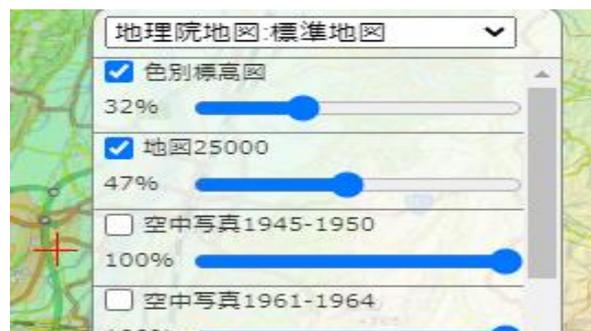
基本地図

ベースとなる地図を指定できます。

地理院地図:標準地図

オーバーレイ地図

ベース地図の上に重なる地図を指定できます。



地図のチェックをするとオーバーレイ地図が表示されます。また、透明度のスライダーを移動する事でオーバーレイ地図の透明度の変更ができます。

オーバーレイ地図は後でチェックした地図が上に表示されます。地図の並び替えを行う際は、下に配置する地図からチェックをしてください。

使用可能なオーバーレイ地図が存在しない場合は、表示されません。
表示倍率により、表示可能を表す色(ピンク・灰色等)表示になる場合があります。
外部の地図を引用しているため、提供元のサービス状態により表示されない場合があります。

出典

各地図の出典情報を表示します。iボタンをクリックすると出典情報を表示できます。



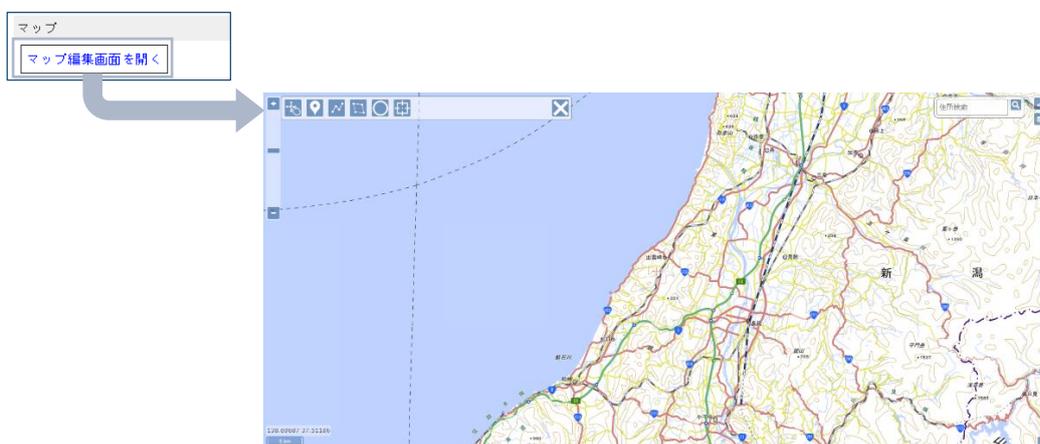
緯度経度

地図中央の「+」地点の経度緯度を表示します。



マップ登録

1記事に対して1地図の追加ができます。



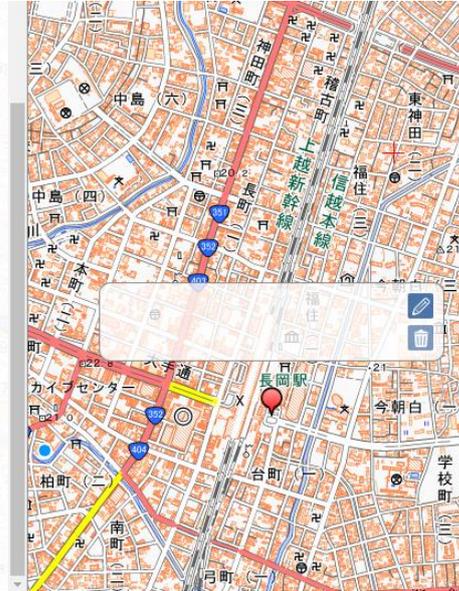
地点の登録

地点の登録ボタンを押し、地図中の任意の箇所をクリックすると地点の登録を行えます。イベントの会場等の位置等の指定に利用します。



アイコンの変更

アイコンの変更ができます。



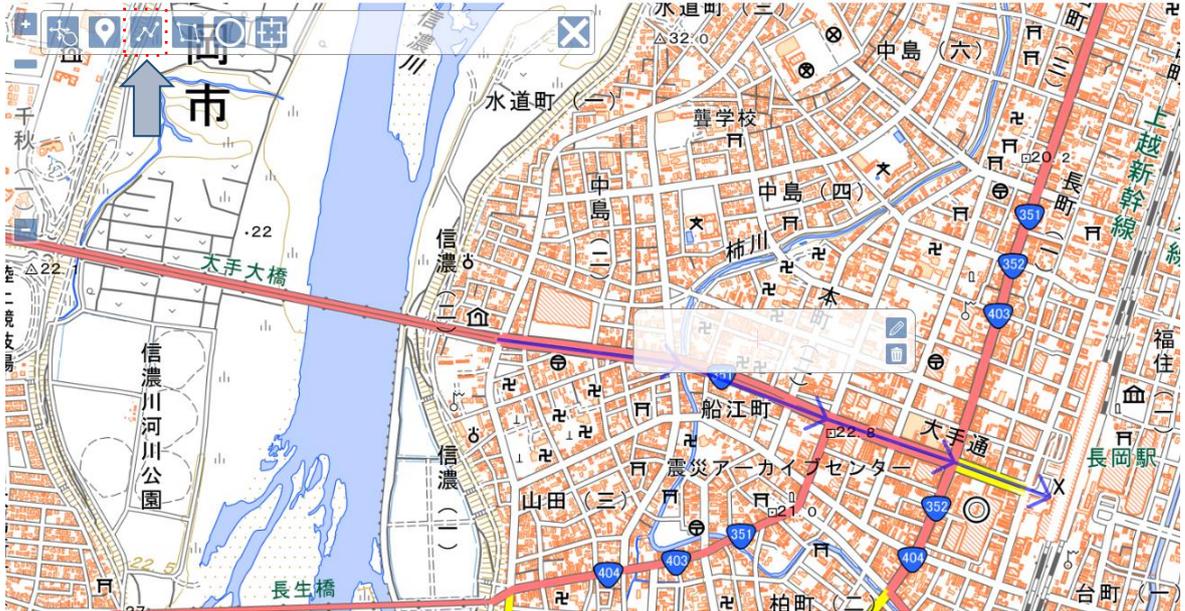
削除

地点の削除ができます。



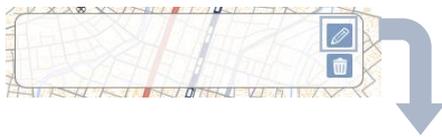
境界線の登録

境地点の登録ボタンを押し、地図で任意の箇所をクリックすると境界線が引かれます。終了するにはダブルクリックを行います。



線種変更

線種変更により、線の色、線の太さ、線の透明度を変更することができます。また、線を矢印に変更することもできます。



線の色

線の色を変更できます。

線の色



線の太さ

線の太さを変更できます。

線の太さ



線の透明度

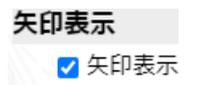
線の透明度を変更できます。

線の透明度



矢印表示

線の終端を矢印として表示します。



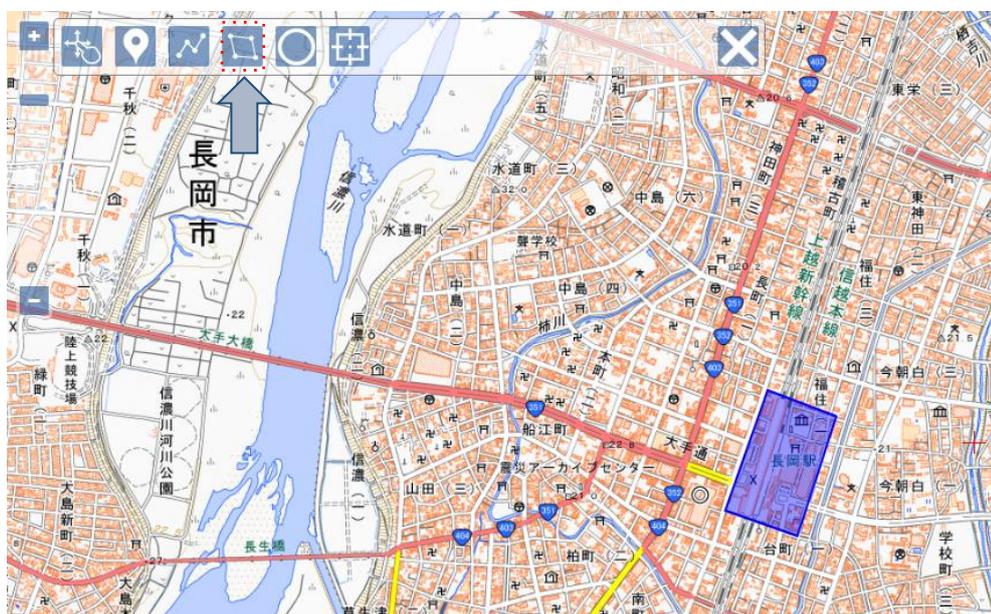
削除

線を削除することができます。



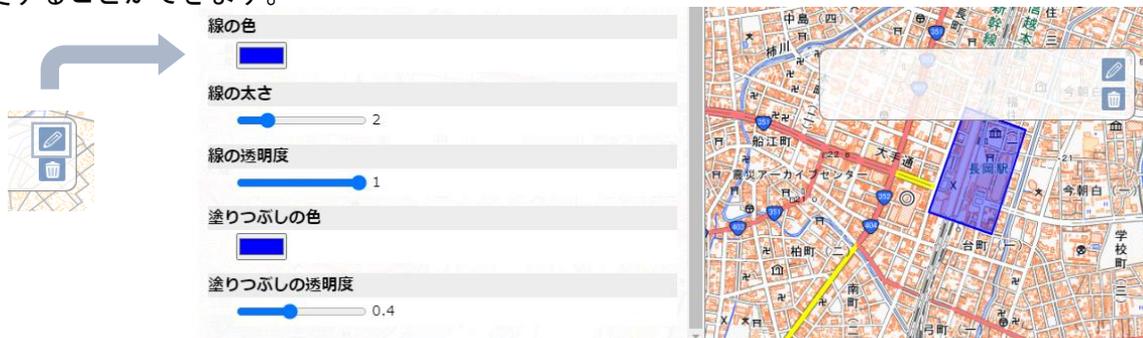
範囲の登録[多角形]

範囲の登録ボタンを押し、地図で任意の箇所をクリックすると線が引かれ、最終的に範囲として登録されます。範囲の選択を終了するには開始点あたりでダブルクリックを行います。避難対象地区等の登録に利用できます。



線種変更

線種変更により、線の色、線の太さ、線の透明度、塗りつぶしの色、塗りつぶしの透明度を変更することができます。



線の色

線の色を変更できます。



線の太さ

線の太さを変更できます。



線の透明度

線の透明度を変更できます。



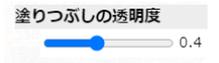
塗りつぶしの色

塗りつぶしの色を変更できます。



塗りつぶしの透明度

塗りつぶしの透明度を変更できます。



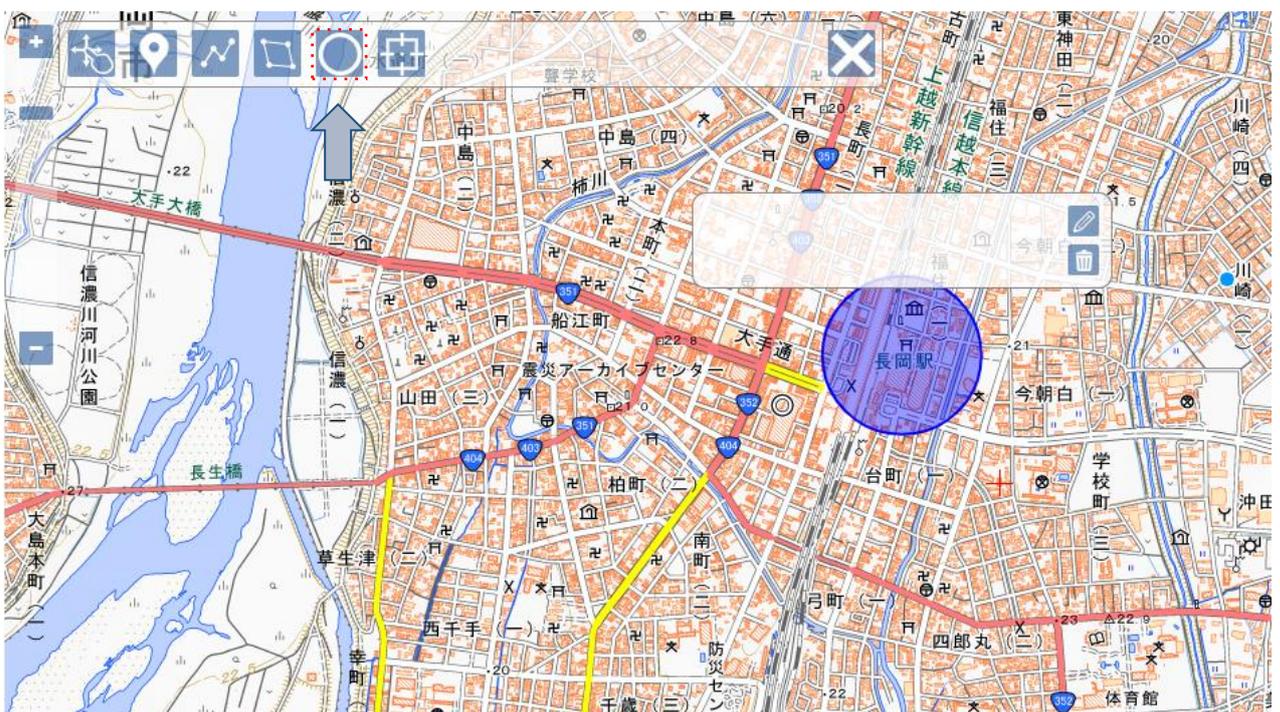
削除

範囲を削除することができます。



範囲の登録 [円]

範囲の登録ボタンを押し、地図で任意の箇所をクリックすると線が引かれ、最終的に範囲として登録されます。範囲の選択を終了するにはダブルクリックを行います。避難対象地区等の登録に利用できます。



線種変更

線種変更により、線の色、線の太さ、線の透明度、塗りつぶしの色、塗りつぶしの透明度を変更することができます。



線の色

線の色を変更できます。



線の太さ

線の太さを変更できます。



線の透明度

線の透明度を変更できます。



塗りつぶしの色

塗りつぶしの色を変更できます。



塗りつぶしの透明度

塗りつぶしの透明度を変更できます。



削除

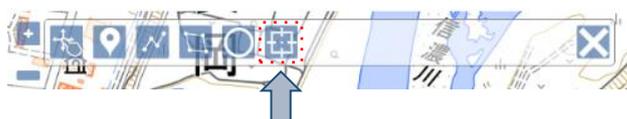
範囲を削除することができます。



マップ表示位置の登録

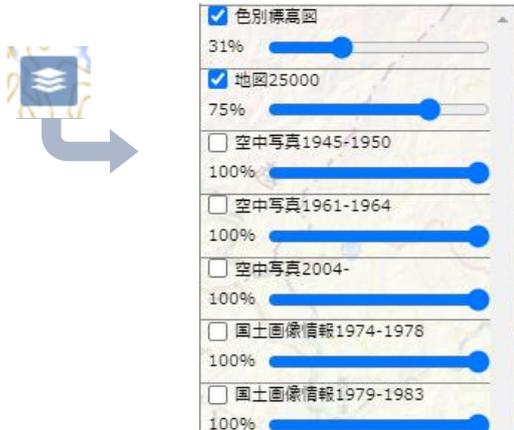
現在位置を中心に設定

表示されている地図の中心位置を実際に表示する地図の中心に設定します。



オーバーレイ地図

複数の地図を重ねて表示することができます。オーバーレイ地図の設定情報は保存され、マップ表示時のデフォルトとして表示されます。



使用可能なオーバーレイ地図が存在しない場合は、表示されません。

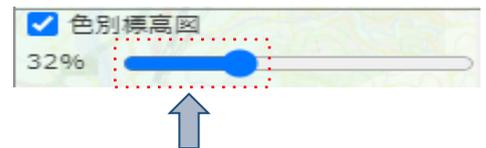
オーバーレイ地図表示

オーバーレイ地図のチェックボックスをチェックすることでオーバーレイ地図を表示できます。なお、後にチェックした地図が上に表示されますので、地図の重ね順を変更する場合は、下に表示される地図からチェックをしてください。



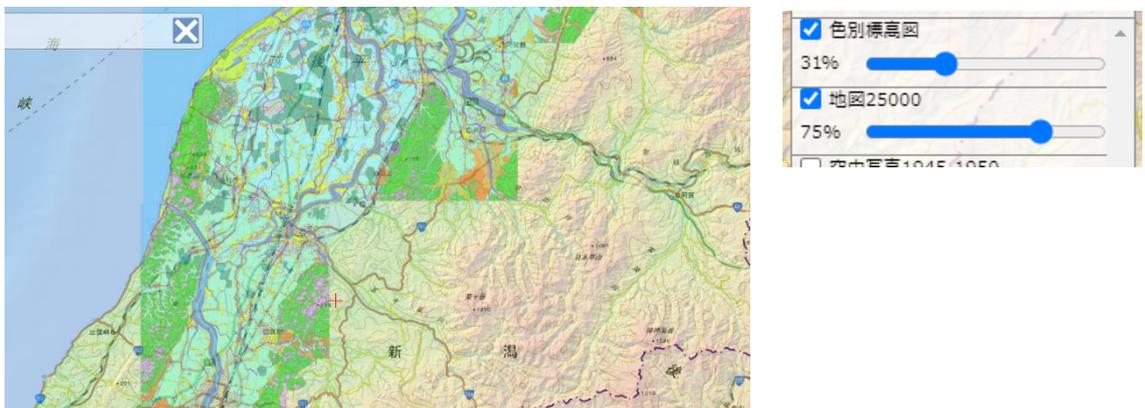
透明度の変更

オーバーレイ地図の透明度のスライダーバーを操作することでオーバーレイ地図の透明度を変更できます。



オーバーレイサンプル

国土地理院の「識別標高図」と「数値情報25000(土地条件)」を設定した際の表示例です。



閉じる

「×ボタン」を押すとマップが閉じます。



参加中のページ

ユーザーが参加しているページ一覧が表示されます。サイト/システム管理者については、eコミサイト内全ページが表示され、公開状況が表示されます。



ページ絞り込み

参加中のグループページを絞り込むことができます。



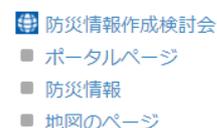
ページ一覧

グループページ一覧が表示されます。

ページ名の前にアイコンが表示されているページは、ページの管理が可能なページ(自分がグループ管理者/グループ副管理者)になります。

サイト/システム管理者については、全ページにアイコンが表示されます。

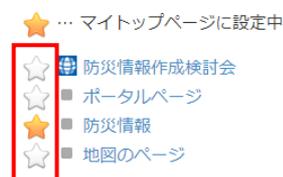
また、ページ名の後方にページの状況(公開中/公開停止中)が表示されます。



マイトップページに設定

ログインした際に表示するグループページを設定します。

グループページ名左にある星アイコンをクリックし、選択することで指定できます。



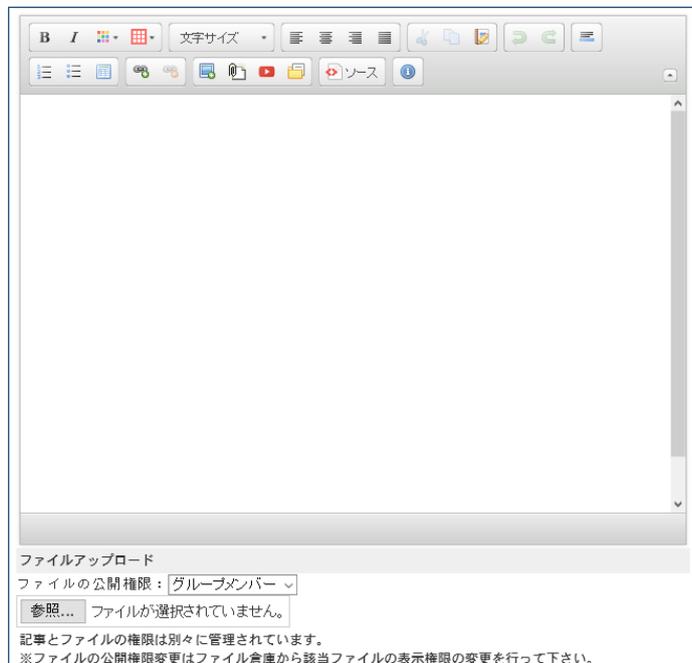
ログイン後グループページ



CKエディタとは

文字の入力をおこなう場合に共通して利用する機能です。

入力文字の装飾や、ファイル貼り付け、リンクの設定、外部動画を貼り付け、レイアウトを整えることなどを簡単な操作で行うことができます。



ツールバーボタン(文字装飾)

太文字

選択範囲を太文字にします。



斜体

選択範囲を斜体にします。



文字色

選択範囲の文字色を変更します。



文字背景色

選択範囲の背景色を変更します。



文字サイズ

選択範囲の文字サイズを変更します。



左揃え

行を左揃えにします。



中央揃え

行を中央揃えにします。



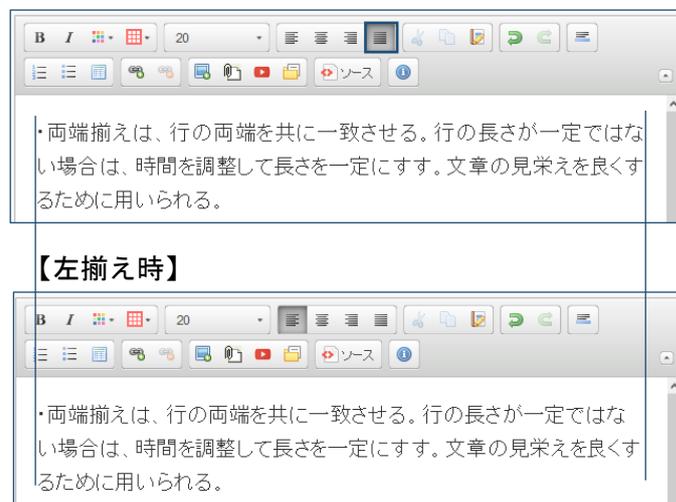
右揃え

行を右揃えにします。



両端揃え

行を両端揃えにします。



ツールボタン(文字操作)

切り取り

選択範囲文字を切り取ります。



コピー

選択範囲文字をコピーします。



貼り付け(プレーンテキスト)

コピー・切り取りされた内容を貼り付けます。



ツールボタン(元に戻す)

元に戻す

直前に行った操作を取り消してそれ以前の状態に戻します。



やり直し

直前の「元に戻す」によって取り消された操作をもう一度実行して、「元に戻す」をなかったことにできます。



ツールボタン(水平線)

水平線

水平線を挿入します。



ツールボタン(リスト)

番号付きリスト

番号付きのリストを作成します。



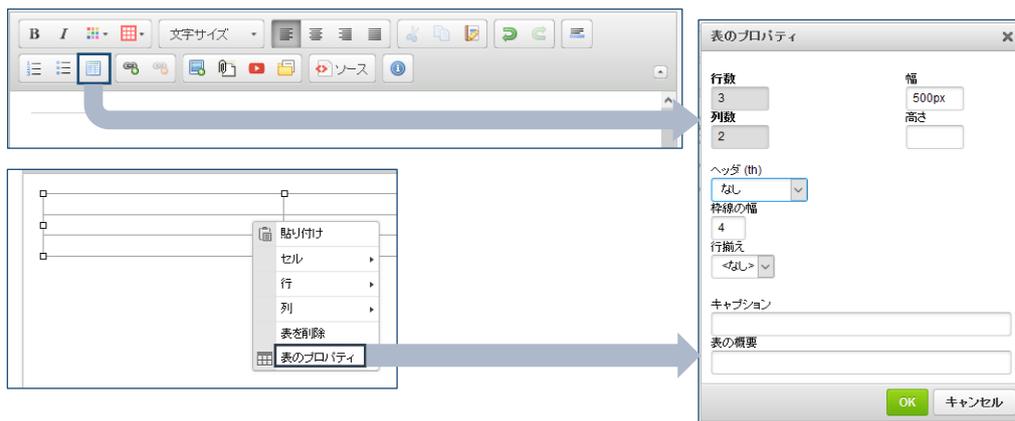
番号なしリスト

番号なしのリストを作成します。



ツールボタン(表)

表を作成します。



表の再編集は、表内を右クリックして「表のプロパティ」をクリックします。

表設定ダイアログ

行数

行数を指定します。



列数

列数を指定します。



幅

幅を指定します。



高さ

高さを指定します。

ヘッダ

ヘッダの位置 (thタグとなる箇所) を指定します。

枠線の幅

線の太さを指定します。

行揃え

表の位置を指定します。

キャプション

表タイトルを指定します。

表の概要

表の概要を入力します。表の概要は表示されません。

ツールボタン(リンク系)

リンク作成ダイアログ

リンクを作成します。



リンクタイプ

ページリンク・アンカーリンク・mailリンクの選択を行います。

プロトコル

リンク時のプロトコルを選択します。

URL

URLを入力します。

ターゲット

リンクターゲットを指定する

Title属性

補足情報を付けることができ、ツールチップで表示されま
す。

リンク削除

リンクを削除します。



Tips

画像リンクを作成する

CKエディタでファイル倉庫から画像を貼りつけると自動的に「画像拡大リンク」が設定されます。そのため「アイコン画像などを利用したURLリンク（アイコンを押すと別のページに遷移する）」を作りたい場合は、まず「画像拡大リンク」を削除する必要があります。削除を行ってから「URLリンク」を設定しましょう。

- ① 画像を貼り付けたら、その画像を選択して「リンクを解除」ボタンをクリック。



- ② そのまま「リンクを挿入/編集」ボタンをクリックしてURLを設定しましょう。



ツールボタン(イメージ)

イメージダイアログ

画像のプロパティを表示します。



URL

画像のurlを入力します。

代替テキスト

画像がない場合の代替メッセージ (alt属性) を指定します。

幅

幅を指定します。

高さ

高さを指定します。

枠線の幅

枠線の太さを指定します。

水平間隔

左右の余白を設定します。

垂直間隔

上下の余白を設定します。

行揃え

画像の位置を指定します。

行揃え
<なし>

Title属性

補足情報を付けることができ、ツールチップで表示されます。

Title属性

ツールボタン(ファイル倉庫)

ファイル倉庫を開きます。



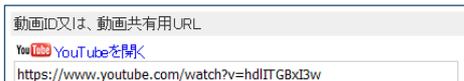
ツールボタン (YouTube)

YouTube動画の追加画面を開きます。



動画ID又は、動画共有URL

表示する動画のID、動画のサイトURL、動画共有URLを入力します。



動画のサイズ

動画サイズを指定します。



プレビュー

指定動画を指定サイズでプレビューできます。



追加する

指定動画をCKエディタに追加します。

追加する

ツールボタン(テンプレート)

共通で使用する文章テンプレートを保存・読み込みできます。保存しておいたテキスト・画像等をそのまま貼り付ける機能です。サイト内で内容が共有されており、いつでも利用できます。

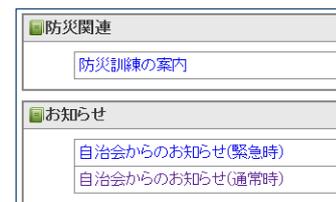


利用できるユーザー

カテゴリ管理、テンプレートの追加、削除は、サイト/システム管理者のみが利用できます。テンプレートからの貼付けは、表示できるユーザーなら誰でも可能です。

カテゴリグループ

カテゴリごとにテンプレートが表示されます。



テンプレート名項目

テンプレートの編集画面に遷移し、編集・テンプレートをCKエディタに追加ができます。



貼付

テンプレートをCKエディタに追加ができます。



削除

テンプレートを削除します。



新規で文面を作成する

新規でテンプレートを作成できます。



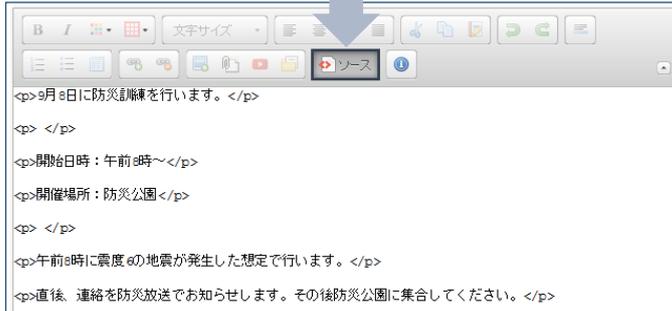
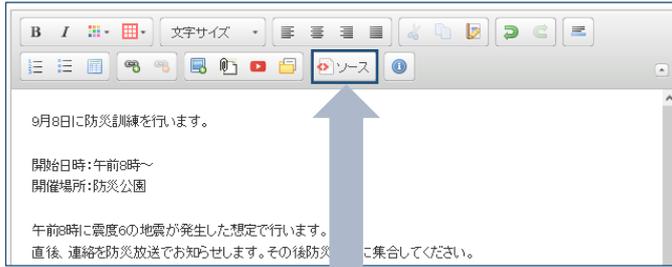
カテゴリグループを作成・編集する

カテゴリの追加・削除ができます。



ソースの表示

ソース表示モードになります。



CKEditorについて

CKエディタの概要を表示します。

